

速硬技術を応用した材料・工法を展開

ポリマーセメントモルタル，TMネット工法，リフリート工法

太平洋マテリアル(株)

太平洋セメントグループの建材事業の中核を担う太平洋マテリアルは、土木建築の建設材料の総合メーカーである。1970年代より社会資本の構築・整備・充実を目的に、社会インフラ構造物の維持保全への取組を続けている。

弊社は、特に橋梁・トンネルの補修改修市場に対して、自社の強みである速硬技術を応用した補修材料や特殊な含浸材を併用した工法を展開している。

1. 超速硬型ポリマーセメントモルタル「太平洋ゴムラテモルタル」

速硬性能・付着性能・耐久性他の優れた特長を活かし、橋梁RC床版の断面修復や鉄道トンネル内の補修に適用されている。

2. 速硬性一材型ポリマーセメントモルタル「NEXSUS-Super」

NEXCO左官工法用断面修復材・首都高速道路断面修復材の規格を満足し、首都高速道路のトンネル補修工事に多く採用されている。

3. 無機系コンクリート片はく落防止工法「TMネット工法」

ポリマーセメント系材料を用いて3軸ビニロンメッシュシートを躯体に貼り付ける工法である。この工法にも適切な速硬技術を応用し、橋梁高欄から張出部下面、梁部材などに至る部位の他、隧道内壁にも適用した事例もある。

4. 「リフリート工法」

固化型けい酸塩系表面含浸材と亜硝酸塩系塗布型防錆材ならびに防錆剤含有ポリマーセメント系材料を併用する躯体改修工法。10年間に及ぶ屋外暴露試験より部分断面修復時に懸念されるマクロセル腐食の抑制効果があることが実証されている。本工法の施工はリフリート工業会加盟会社により実施される。加盟会社は全国で約300社にも上り、3年毎に更新の施工管理士制度、技術研修会等を通じて行われる技術の研鑽などが同工法の信頼の源となっている。



太平洋ゴムラテモルタル
トンネル施工写真



NEXSUS -Super-
トンネル施工写真



TMネット工法
トンネル施工写真